

基礎から学ぶ自閉症の文化

自閉症の方たちが、混乱せずに自分らしく生きていくためにはどのような環境設定が必要なのでしょう？ それを知るには、一見無秩序で異質に見える行動や考え方を、単なる障害（障害）や機能不全として片付けるのではなく、その背後にある自閉症の世界を正しく理解し、むしろ一つの文化として尊重することが必要だと、わたくし達は考えています。

今回は山梨県自閉症協会と TEACCH プログラム研究会山梨支部が連携して、お二人の専門家による異なる切り口の講演会を企画しました。講演終了後には講師の先生を囲んでの交流会も計画しています。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時： 2010年 6月12日（土）（受付開始 12時30分）

場所： 山梨県立大学 飯田キャンパス C101号

内容： 講演会第1部 13時～14時

「自閉症の子育てからの贈り物」 角田みすゞ先生

講演会第2部 14時30分～16時30分

「自閉症と TEACCH プログラム」 梅永雄二先生

参加費： 会員（自閉症協会・TEACCH 研山梨支部）、当事者の方、学生、未成年 無料
一般 1,000円（当日ご入会いただければ無料となります。）

お申込： 裏面の用紙にご記入の上、6月8日までに郵送・FAX・メールにてお申込ください。（定員150名・先着順）

講演会第1部講師 角田みすゞ先生

臨床心理士。自閉症の末っ子を持つ3児の母。現在、NPO 法人 JC ジョブコーチ NET ネットワーク事務局で働きながら、神奈川を中心に療育相談及び支援者と地域のメンタルヘルスのため臨床心理士として活躍中。

講演会第2部講師 梅永雄二先生

宇都宮大学教育学部教授。教育学博士。臨床心理士。主な著書・訳書、「自閉症の自立をめざして～ノースカロライナの TEACCH プログラムに学ぶ～」北樹出版、「構造化による自閉症の人への支援」教育出版、「自閉症の親として」アン・パーマー、モリーン・モーレル 著 岩崎学術出版 ほか多数



★ 交流会 ★

会場：レストラン パヴィオン・ド・サドヤ
甲府市北口3-3-24
TEL：055-253-4114
参加費：5000円（会員・一般とも）
会費は直接会場にお持ちください。

お問合わせ先

TEACCH プログラム研究会山梨支部
（社会福祉法人 緑の風 内）
〒408-0032 山梨県北杜市長坂町大井ヶ森 994-1
TEL：0551-20-4400 FAX：0551-20-4426
E-mail: teacch.yamanashi@gmail.com

山梨県自閉症協会&TEACCH プログラム研究会山梨支部

共同企画講演会申込書

下記に必要事項をご記入の上、FAX または郵送にて「山梨県自閉症協会&TEACCH プログラム研究会山梨支部共同企画講演会係」までお送り下さい。また、E-mail の場合は同じ項目について

「teacch.yamanashi@gmail.com」までお送り下さい。残念ながら満席となった場合はその旨のご連絡をさせていただきます。

| | | | |
|--|-----|---|-----|
| 四角の中に印を付けて下さい | | | |
| <input type="checkbox"/> 講演会にご出席 | | | |
| <input type="checkbox"/> 交流会にご出席 | | | |
| ふりがな ご氏名 | | TEACCH プログラム研究会（当てはまる方に○） 会員 / 非会員 | |
| 住所（自宅/職場） 〒 | | | |
| 電話 | FAX | E-mail | ご所属 |
| 備考（参加に当たってのご要望など） 例：自閉症の娘と参加する予定ですが、大きな音が苦手なので拍手の音を抑えて下さい。 | | | |
| 今後、TEACCH プログラム研究会山梨支部からのお知らせ等を送付することに同意されますか。 <input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない | | | |

送付先：「山梨県自閉症協会&TEACCH プログラム研究会山梨支部 共同企画講演会係」

FAX : 0551-20-4426

〒408-0032 山梨県北杜市長坂町大井ヶ森 994-1 社会福祉法人 緑の風内

電話：0551-20-4400

E-mail: teacch.yamanashi@gmail.com